

	提言テーマ・提言内容	対応状況（予定含む）
1	サイクルツーリズム×リトリート ・観光客自身が観光情報を発信することを促進	知事と提言者が群馬の自然を背景にサイクリングしている動画を制作し、発信する <リトリート推進事業として予算案へ計上> R6実施予定
2	子宮頸がん罹患率ゼロを目指して ・県内の高校で講演会を開催 ・TikTokで楽しく子宮頸がんについて知ってもらうきっかけづくり ・啓発用のデザインをした生理用ナプキンの制作・配付 ・ワクチンの学校での集団接種 ・ワクチン接種・検診キャンペーン（プレゼントを配布）	若い世代に子宮頸がんへの関心を持ってもらうため、TikTok動画の制作や啓発資材（生理用品）の作成・配付等により、HPVワクチンや子宮頸がん検診等に関する情報発信を行う R5補正予算で実施
3	校則改正手続きの県下統一ルールの制定 ・学校内民主主義条例の制定（学校内で意見が言える制度を作る） ・学校の校則に「校則を変える校則（改訂規定）」の制定 ・生徒・保護者が校則の改廃に参画することを法的に明記 ・教育委員会が学校の改革状況をフォローアップ	各学校においては実情に応じた対応をしつつ、教育委員会では見直しの意義等を周知していく 趣旨を事業実施に反映
4	e-sportsでコミュニティを ・どこでもeスポーツが楽しめるようにe-sports公園を身近に設置 ・個人のプレイヤーが参加できる団体を立ち上げる ・世代間を超えたe-sportsの大会	高齢者から若者までの世代間を超えたe-sportsの大会をR6.3.2に開催。運営には提言者からの意見も取り入れる R5既決予算で実施

	提言テーマ・提言内容	対応状況（予定含む）
5	外国人×医療 ・通訳システムの構築（医療通訳センター：対面通訳、映像通訳） ・対策・推進協議会の設置（行政、医療、救急、国際・通訳） ・県民や医療機関への周知	外国人が安心して医療が受けられる医療通訳制度となるよう、国への要望を調整中 R5実施予定
6	LGBTQ問題の啓発・教育現場での対応 ・制服、頭髪に関する男女の区別の廃止（校則） ・教員向けのLGBTQに関する講演会への参加に強制力を	校則の見直しは適宜進めていく。教員向けには引き続きLGBTQに関わる配慮を周知していく 趣旨を事業実施に反映
7	学校にわくわくを広げたい ・公営塾の設置（学ぶ意義を見つけられる場所） ・人材バンク（広い分野の人と関われるように）	非認知能力の推進や社会人講師活用事業等の中で提案の趣旨を取り入れていく 趣旨を事業実施に反映
8	群馬県から生徒会への支援 若者の意見を取り入れる仕組みの構築 ・「群馬県生徒会協議会」への活動費の助成（イベント開催費等） ・「始動人になり隊（仮）」と知事等との意見交換 ・若者の意見を取り入れる仕組みを定例化	「高校生リバースマンター」と趣旨が近いため、まずは、当制度をしっかりと進める。当制度以外でも若者からの意見を取り入れる手法を検討 趣旨を事業実施に反映
9	クビアカツヤカミキリをこれ以上広げないための提言 ・学校で先生を対象としたクビアカツヤカミキリの講習会 ・桜ナンバースystem（被害樹木特定）、他県・市町村連携 ・クビアカボックス量産化&設置、早期伐採（確実な被害抑制） ・ボランティア団体「青春桜花隊」の設置・駆除イベント開催	クビアカツヤカミキリの活動期（夏～秋）に合わせ、現状の取組に加え、実施可能な取組を検討 R6実施予定